



脳神経回路の形成と機能

「脳はどのように作られ、どのように働いているのか」

〈脳の仕組みに興味のある一般の方々向け〉

日時

平成25年

3月2日 土 14:00～17:40

会場

ベルサール神保町 3階

【定員】150名 事前参加申込をお願いします

参加
申し込み
方法

参加を希望される方は、crest-bnn@jst.go.jpまで
お名前（漢字、ふりがな）とご所属、連絡先（メールアドレス）をご連絡ください。

主なプログラム内容 ※詳細は裏面をご覧ください

「記憶・学習の分子機構についてわかってきたこと」

～神経回路はどのように作られ、情報を伝達し、貯蔵するのか～

柚崎 通介（慶應義塾大学 医学部 教授）

「食べ物や危険物の匂い情報を処理する脳神経回路の仕組み」

森 憲作（東京大学 大学院医学系研究科 教授）

「運動指令を作り出す脳神経回路の仕組み」

星 英司（東京都医学総合研究所 副参事研究員）

「脳・脊髄障害後の神経回路の再編成と機能回復」

山下 俊英（大阪大学 大学院医学系研究科 教授）

[お問い合わせ先]

独立行政法人 科学技術振興機構

戦略研究推進部 ライフイノベーショングループ

TEL: 03-3512-3524 E-mail: crest-bnn@jst.go.jp

URL: <http://www.crest-bnn.jst.go.jp>

参加費
無料

脳神経回路の形成と機能 ～脳はどのように作られ、どのように働いているのか～

開催趣旨

研究総括

小澤 滯司

(高崎健康福祉大学 健康福祉学部 教授)



本シンポジウムはCREST「脳神経回路の形成・動作原理の解明と制御技術の創出」研究領域の取り組みを広く国民の皆様にご覧いただくことを目的に行うもので、今回、初めての公開シンポジウムを開催する運びとなりました。

CRESTは戦略的創造研究推進事業の1つのプログラムで、社会・経済の変革につながる科学技術イノベーションを誘起するシステムの一環として、我が国が直面する重要な課題の達成に向けた基礎研究を推進し、科

学技術イノベーションを生み出す創造的な新技術を創出することを目的としています。

本研究領域は平成21年度に発足し、19の研究チームにより、脳を構成する神経回路がどのように作られ、どのように動作してそれぞれに特有な機能を遂行しているのか、個々の神経回路の活動の統合により、脳が極めて全体性の高いシステムをどのようにして作り上げているのかを追求し、脳神経回路の形成過程と動作を制御する技術を創出することを目指しています。これらの研究の成果は精神・神経疾患の予防・診断・治療や失われた脳機能の修復・補完技術の開発に活用されることになります。本シンポジウムでは、現在進行中の研究の中から、脳神経回路の形成と機能に迫る4人の研究者の研究内容をわかりやすく報告いたします。

ご参加いただきます皆様から活発なご議論やご助言を賜り、本領域のさらなる発展につなげたいと願っています。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

プログラム

14:00～14:15 開会挨拶 小澤 滯司 (CREST「脳神経回路」研究領域 研究総括)

14:15～15:00 「記憶・学習の分子機構についてわかってきたこと」
～神経回路はどのように作られ、情報を伝達し、貯蔵するのか～

柚崎 通介 (慶應義塾大学 医学部 教授)



15:00～15:45 「食べ物や危険物の匂い情報を処理する脳神経回路の仕組み」

森 憲作 (東京大学 大学院医学系研究科 教授)



15:45～16:00 休憩

16:00～16:45 「運動指令を作り出す脳神経回路の仕組み」

星 英司 (東京都医学総合研究所 認知症・高次脳機能研究分野 副参事研究員)



16:45～17:30 「脳・脊髄障害後の神経回路の再編成と機能回復」

山下 俊英 (大阪大学 大学院医学系研究科 教授)



17:30～17:40 閉会挨拶 独立行政法人 科学技術振興機構

会場のご案内

ベルサール神保町 3階<ルーム3+4+5>

東京都千代田区西神田3丁目2-1 住友不動産千代田ファーストビル南館

最寄駅

- 「九段下駅」7番出口徒歩3分(東西線)
- 「九段下駅」5番出口徒歩4分(半蔵門線・新宿線)
- 「神保町駅」A2出口徒歩5分(半蔵門線・新宿線・三田線)
- 「水道橋駅」西口徒歩9分(JR線)

